

件名	ねんりんピックについて
受付日	令和3年12月20日
ご意見・ご提案の概要	岐阜県はまだ、ねんりんピックの開催を諦めていないようだが、そんなことより外にやることがある。無駄なイベントに県民も職員も疲弊させてどうするのか。
県の考え方	<p>イベントに関しましては、県が推進する政策の方向性に合致しているか、県民運動としての取組みにふさわしい内容であるか、一過性ではなくその後の政策展開に繋げていけるかなどについて、吟味、検討して誘致、実施しております。</p> <p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催以降、スポーツへの関心が高まるとともに、長引くコロナ禍の影響を受けて、心身を動かすことへの欲求、心身の健康に対する関心も高まりを見せています。</p> <p>こうした中で、高齢者を中心にあらゆる世代の県民が、障害の有無に関わらず、生涯にわたって健康と生きがいをづくりに取り組み、人と交流する喜びを得ることを目的とする「ねんりんピック」の開催は、意義があるものと考えております。</p> <p>再誘致を検討する中で、出場予定選手から中止は残念との声を頂いたり、競技団体や関係団体から再度の開催希望、さらに県議会スポーツ振興議員連盟から再誘致の要望を頂くなど県内での合意形成が整ったことから、令和7年度に本県で改めて開催することとなりましたので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。</p>
担当課	総務部 行政管理課 清流の国推進部 ねんりんピック推進事務局